



The library news

夢の図書館

5月号 (第207号) 2019年5月30日発行

夢野台高校図書委

アンケートにご協力いただき、有難う御座いました。貴重なご意見が山ほどあり、今後の委員会活動の発展に役立てます。さて、残り一か月となった私の任期、この挨拶文も今月で最後です。一言だけいいでしょうか、私の事は嫌いでも、読書は嫌いにならないで下さい！一年間、お世話になりました！ ※まだ終わっていません。

(3年 N. M)

図書委員のおすすめ本

「ジョーカーゲーム」

柳 広司 著

世界大戦前の日本陸軍のスパイD機関。そのスパイが中国、イギリス、フランス、ドイツに潜り込み情報を入手する。

(3年 S)



「きいろいゾウ」

西 加奈子 著

お互いを「ムコサン」「ツマ」と呼び合う都会からやってきた若夫婦が田舎暮らしを始める。夏からスタートする2人のお話はゆっくりとその年の冬まで続き、やがて転機を迎える…。映画化もされた西加奈子さんの代表作です。

(3年 Y. N)





「春となりを待つきみへ」

沖田 円 著

瑚春は、幼い頃からいつも一緒に大切な存在だった双子の弟春霞を、5年前に事故で亡くして以来、その死から立ち直れずにいた、そんな中なぞの冬真という男が表れ、瑚春の家に住みついてしまう。この冬真という男こそが瑚春と春霞をつなぐ宿命の存在だと知ることに…

(2年 N. N)



「夜のピクニック」

恩田 陸 著

高校生活最後を飾るイベント「歩行祭」。それは全校生徒が夜を徹して80キロ歩き通すという北高の伝統行事だった。甲田貴子は密かな誓いを胸に抱いて歩行祭にのぞんだ。三年間誰にも言えなかった秘密を清算するために。学校生活の思い出や卒業後の夢などを語りつつ親友たちと歩きながらも、貴子だけは、小さな賭けに胸を焦がしていた。本屋大賞した永遠の青春小説。

(2年 M. I)

「ふたご」

藤崎 沙織 著



いつも一人ぼっちでピアノだけが友達だった夏子と、不良っぽく見えるけれど、人一倍感受性の強い月島。彼は自分たちのことを「ふたごのようだと思っている」と言うが、いつもめちゃくちゃな行動で夏子を困惑させ、夏子の友達と恋愛関係になり夏子を苦しめる。それでも彼に惹かれる夏子は誘われるままにバンドに入り、彼の仲間と共同生活を送ることになるが…。一人では何もできなかった少女が自分の居場所を見つけるために成長していく SEKAI NO OWARI saori の青春物語です。

(2年 K. S)